

かのじょ なまえ
彼女の名前はじょろくさん

たんじゅん さぎょう つづ しごと
単純な作業を続けることがお仕事です。

じょろくさん^いは言います。

「わたしは^{たんじゅん}単純で^{れんぞく}連続する^{さぎょう}作業が^{だいす}大好きなの。

^{いちじゅう}1日中やっても^あ飽きないし、まったく^{つか}疲れな
わ。」

「^す好きなことをやるって^{たの}楽しいよね。」

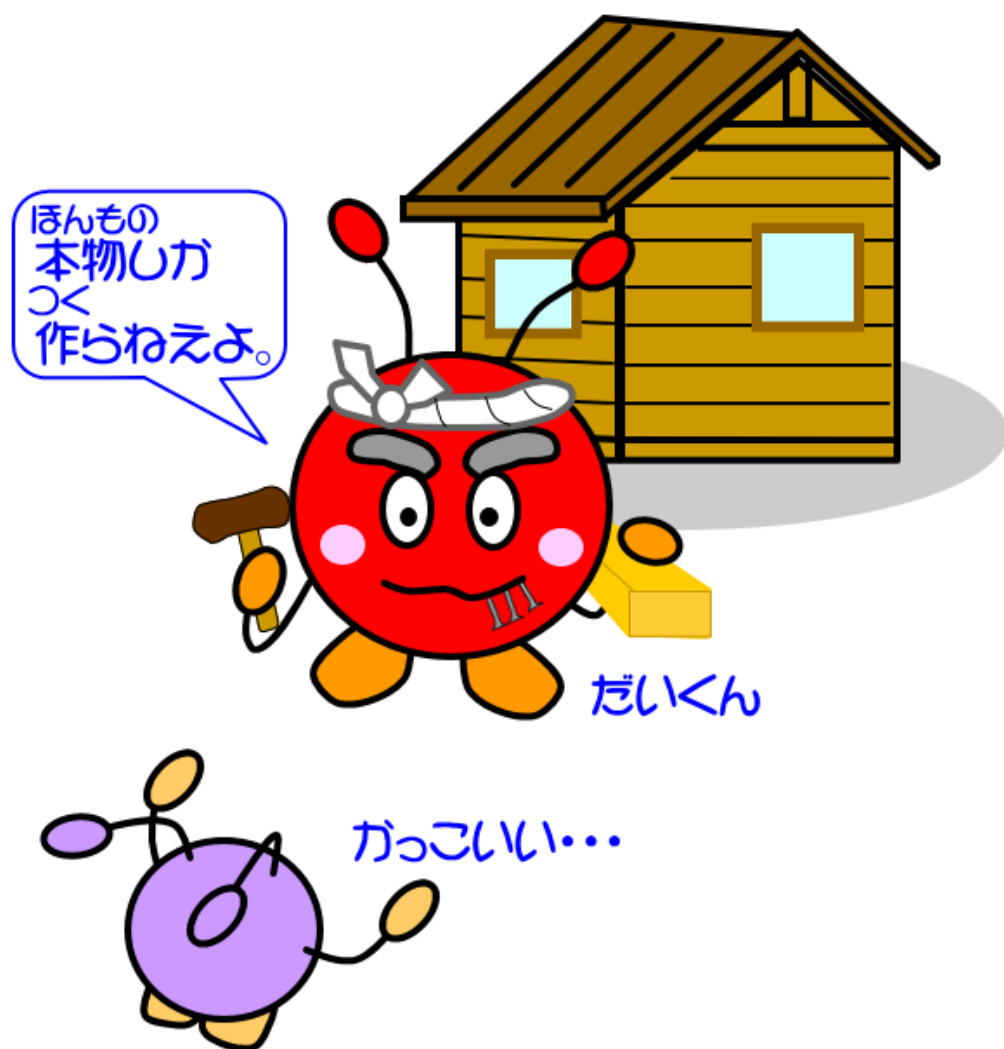


こんしよく
魂職 その6

じょろく たんじゅん さぎょう れんぞく さぎょう しゃいん
女六 = 単純作業、連続作業、社員

「トントン、カンカン、トントン…」

こっちでは^{もくざい}木材で^{いえ}家を^{つく}造っているみたい？



かれ なまえ
彼の名前はだいくん

ま ね たくみ わざ
ロボットにも真似できない匠の技で、ひとりひとりに
あ つく
合ったものを作るよ。

いえ つく
家を造りながらだいくんは

き いえ こきゅう す
「木でできた家は呼吸しているんだ。そこに住んでい
ひと かいてき いっしょうけんめい
る人を快適にさせようと一生懸命なのさ。」

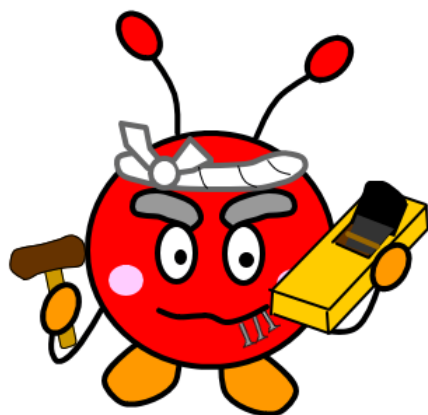
き いえ なか つつ
ういるすんは、木でできた家の中で包まれるような
あんしんかん かん
安心感を感じました。



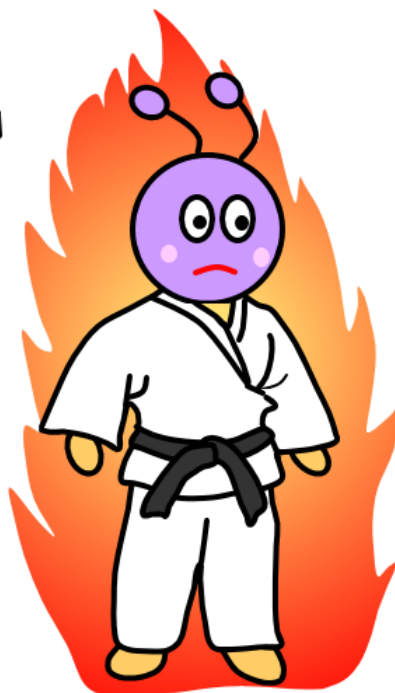
こんしよく
魂職 その7

げいのう とくしゅぎじゅつ けんちく けんちく
藝能＝特殊技術、健築(建築)

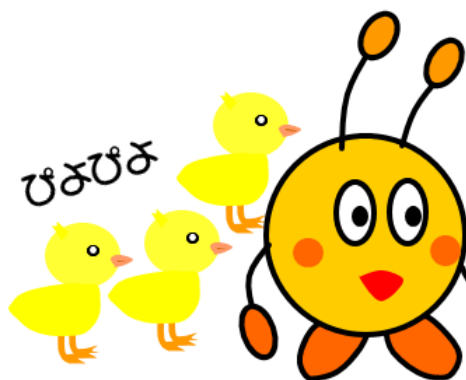
ういるすんは 3人^{にん}を工場^{こうじょう}に連れて^つ行^いきました。



だいくん

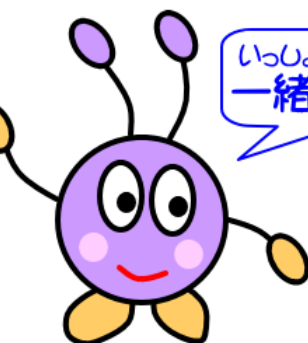


りろくん



ひよひよ

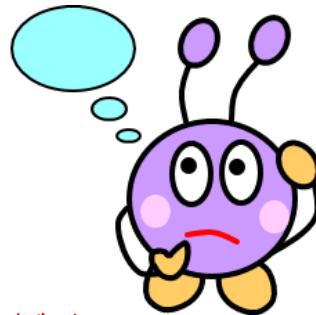
ひよろくさん



いっしょ き
一緒に来て

もくペいは大^{おおよろこ}喜びで3人^{にん}に仕事^{しごと}を手伝^{てつだ}ってもらっています。

ひとりになったう^ういるすんは出^で会^あった人^{ひと}たちのことを思い出^{おも}します。



「出^で会^あったみんなは好^すきなことだけ、
とく^{とく}い得意^{とく}なことだけをしている。」



「そうか！魂^{こんしよく}職^{しよく}って
好^すきをやり続^{つづ}けることなんだ！」